

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和7年 3月 25日

事業所名 ひまわり教室

保護者等数(児童数) 12 回収数 12 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	83.3%	16.7%	0.0%	・定員に対して十分な広さだと思う。 ・少し狭いかなと思う。 ・広い園庭があり毎日楽しんでいる。 ・冬にはたまに体育館を借りて体を動かせると嬉しい。	・隣の園庭を有効活用しながら体を動かす活動も取り入れています。 ・体育館利用については検討します。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	・子どもの特性を理解している ・宿題をしっかり見てくれるので助かっている。	・保育教諭、児童指導員が保育・教育にあたっています。宿題など学習の時には個別に対応しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	91.7%	8.3%	0.0%	・トイレ等、利用するみんなに適応していたら良いと思う。	・玄関にはスロープ、階段には手すりを設けています。 ・トイレのバリアフリー化については改善していきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※1が作成されているか	100.0%	0.0%	0.0%	・保護者の気持ちに配慮して計画を作成している。 ・定期的に面談があり、丁寧な支援計画を作成してくださっている。	・個人懇談の中でモニタリングしながら内容を確認し、計画書を作成しています。
	5 活動プログラム※2が固定化しないよう工夫されているか	100.0%	0.0%	0.0%	・外出もあり、楽しい行事がある。 ・毎日違う活動をしているので子どもも楽しんでいる。 ・活動内容が豊富。 ・季節の楽しいイベントがある ・モンテッソーリなど子どもが楽しく学べるよう工夫してくれている。	・季節に合わせた活動や、施設外での活動を取り入れて固定化しないよう活動計画を立てています。 ・一人ひとりができることや、得意とすることを十分発揮できるように活動内容を考慮しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	91.7%	8.3%	0.0%	・事業所合同の運動会が楽しかった。 ・ハートフル文化祭での交流があり、ステージ発表を見て楽しかった。 ・くりのみ児童館の子どもとゲームをして楽しかった。 ・交流はあるが、利用日ではなかったので参加できなかった。	・毎年、くりのみ児童館との交流を行い、一緒にゲームをしたり手話ダンスを楽しんだりしています。 ・ハートフル文化祭に参加し、絵の作品を出展したり、ダンスを披露したりしています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	・説明があった。 ・個別支援計画について詳しく説明してくれる。	・重要事項説明書を取り交わすときに支援方法、利用者負担について説明させていただいております。 ・個別支援計画に個別の支援の方法・内容を記入し、説明しております。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100.0%	0.0%	0.0%	・連絡帳に記入してもらえるので様子がよくわかる。 ・送迎時に様子を教えてもらって嬉しい。	・バスの送迎時やお迎えの時に活動の内容などお伝えしながら情報共有をしています。 ・連絡帳を通して家庭での様子やひまわり教室での様子を確認しあい、保護者の方と共通理解できるようにしています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100.0%	0.0%	0.0%	・半年に1回カンファレンスがある。 ・面談時以外でも相談しやすい。	・保護者の方からご相談があった時には時間を設けてお話しするようにしています。 ・半年に1回個人懇談を行い、お子さんの状況を話し合い、共通理解を得ています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	100.0%	0.0%	0.0%	・おしゃべり会があり、楽しかった。	・今年度はコロナ禍前に行っていたおしゃべり会を再開し、保護者同士が繋がることができました。 ・3月には大集会を行い、1年間の活動内容を見ていただいたりダンスを披露したりしています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	75.0%	25.0%	0.0%	・苦情があったと聞いたことがない。 ・苦情がないので分かりません。	・保護者の方からご意見をいただいた場合、職員間で話し合いの上お返事しています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100.0%	0.0%	0.0%	・アプリで行事やお便りが送られてくる。 ・保護者からの連絡ツールがあると嬉しい(メールやLINEなど)電話だと忙しい時間帯かなと考えて電話できないことがあるので、いつでも連絡できるツールがあると嬉しい。	・アプリを利用することで、行事予定やお便り等の情報をいつでも見られるようにしています。 ・メールやLINEについては今後検討していきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	91.7%	8.3%	0.0%	・HPの写真を見て家で子どもと話をしている。 ・毎月おたよりで活動の様子をみている。	・毎月のおたよりで活動の様子をお伝えしています。 ・HPにて活動の様子をお知らせしています。また、自己評価の結果を毎年公開しています。
	14 個人情報に十分注意しているか	91.7%	8.3%	0.0%		・写真掲載の許可や氏名展示の許可についてお便りを出し、文書で承諾していただいております。
非常 時等 の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	91.7%	8.3%	0.0%	・おたよりやメールで案内されている。	・各種マニュアルを策定しています。避難場所を知らせたり、引渡し訓練時のカードを作成し緊急時の対応に備えています。 ・4月にメールで配信しております。また、マニュアルを玄関に掲示しています。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100.0%	0.0%	0.0%	・火災や地震の避難訓練を定期的に行っている。	・年5回各曜日に計画し実施しております。また、年1回消防署の方に来ていただき、ご指導いただいております。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	100.0%	0.0%	0.0%	・雷遊びが好きなので、活動の中に入ってうれしい。 ・とても楽しみにしている。 ・子どもが「もっと遊びたかった」というほど楽しんでいる。 ・毎回「楽しかった」と喜んでくれる。	
	18 事業所の支援に満足しているか	100.0%	0.0%	0.0%	・信頼でき、安心している。 ・職員がいつも笑顔で保護者も元気をもらえる。 ・イベントもあり、子どものことを考えてくれて満足している。 ・欠席した時の活動を振替で行ってくれて感謝している。 ・子どもも「楽しかった」と言っていて嬉しい。 ・長期休暇の活動が素晴らしい、子どもが「有意義に過ごせる」だけでなく、保護者への負担も少なく配慮がありがたい。	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和 7 年 3 月 25 日

事業所名 ひまわり教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	87.5%	12.5%			・少し狭いように感じますが、部屋の環境を工夫して使っています。
	2	職員の配置数は適切である	87.5%	12.5%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	87.5%	12.5%			
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	62.5%	37.5%			・正規職員が会議を行い、次の日に非常勤職員に伝達しています。全員で話し合いが出来るように工夫していきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		100%			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%				
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	75%	25%			・正規職員全員で考えてプログラムを立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	100%				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	87.5%	12.5%			・毎朝、朝礼で1日の支援内容や役割分担を連絡しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	75%	25%			・終礼は全員が当番や送迎バスでそろわないので簡単に明日の打ち合わせをし、それを次の日の朝礼で報告しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	100%				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%				

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	87.5%	12.5%			・現在、医療的ケア児はいませんが、受け入れる場合は保護者を通して主治医と連携するようにしています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	100%				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	87.5%	12.5%			・現在、行ってはいませんが同じ法人へ移行する場合は、お子さんの様子を伝えています。また、卒業後に事業所を訪ねて頑張っている姿を見に行かせてもらっています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	87.5%	12.5%			・分からないことがあると、センターに電話でお聞きして助言を頂いています。研修に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	100%				
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	12.5%	62.5%	25%		・今年は機会がありましたら参加します。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	100%				
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100%				
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%				
	35	個人情報に十分注意している	100%				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っている		12.5%	87.5%		・現在、地域の方を招待しての行事は行っていませんが、今後検討していきたいと考えています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	87.5%	12.5%			・玄関にファイルで掲示しており、全職員で訓練しています。また、避難訓練や感染症が流行する時期にはお便りで保護者の方にお知らせしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	87.5%	12.5%			・現在、アレルギーのお子さんはいませんが、必ず医師の指示書を受けて対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%				